

協働推進計画策定「事業棚卸」今後のスケジュール

事業棚卸対象事業

総合計画行政評価対象事務事業 25課444事業

ヒアリング事業仕分けについて

協働棚卸シートをもとに、所管課と「協働すべき事業」かどうかの仕分けを行う。ヒアリングは市民協働課と企画政策課の合同で実施する。また、ヒアリングには、豊明市協働推進委員会、協働推進計画策定事業受託業者が同席する。

全事業の中から、特に協働で進める必要のある事業（主要協働事業）を抽出する。

主要協働事業（協働モデル事業）とは・・・協働を企画、実践していくことをとおして、市民と行政の相互理解を深め、公益的な活動を担いうる意欲的な人材を積極的に発掘していくことを目的として、今後先駆的に取り組んでいく事業。

協働事業実施にあたっての課題を把握し、協働推進のための施策（各種支援施策、環境整備）をとりまとめる。

9月	<p>ヒアリング事業仕分け</p> <p>所管課 市民協働課 企画政策課 協働推進委員ほか</p>	<p>所管課、市民協働課、企画政策課による事業仕分け</p> <p>協働推進委員、策定支援業者同席</p>
10月	<p>事業仕分け 主要協働事業抽出</p> <p>所管課/市民協働課 協議</p>	<p>総合計画行政評価対象全事業を協働の視点で担い手を仕分けする。</p> <p>全事業の中から、特に協働で進める必要のある事業(主要協働事業)を抽出する。</p> <p>協働事業実施計画書記載事業について 所管課・市民協働課による協議</p>
11月	<p>計画書へ反映</p>	

事業棚卸結果速報

提出事業数		349
協働できない		144
協働できる		205
	協働している	140
	協働していない	65